



監視とアップグレード Keystone

NetApp
February 20, 2026

目次

監視とアップグレード	1
Keystone Collector の健全性を監視する	1
システムログを表示する	1
サポートバンドルを生成して収集する	5
Keystone Collectorを手動でアップグレードする	6

監視とアップグレード

Keystone Collector の健全性を監視する

HTTP リクエストをサポートする任意の監視システムを使用して、Keystone Collector の健全性を監視できます。ヘルスを監視することで、Keystoneダッシュボードでデータを利用できるようになります。

デフォルトでは、Keystoneヘルス サービスは、localhost 以外の IP からの接続を受け入れません。Keystoneヘルスエンドポイントは /uber/health、Keystone Collectorサーバーのすべてのインターフェースのポートでリッスンします 7777。クエリを実行すると、エンドポイントから応答として、Keystone Collector システムのステータスを示す JSON 出力を含む HTTP 要求ステータス コードが返されます。JSON本体は、`is_healthy`属性はブール値であり、コンポーネントごとの詳細なステータスリストは `component_details`属性。次に例を示します。

```
$ curl http://127.0.0.1:7777/uber/health
{"is_healthy": true, "component_details": {"vicmet": "Running", "ks-collector": "Running", "ks-billing": "Running", "chronyd": "Running"}}
```

次のステータス コードが返されます。

- **200:** 監視対象のすべてのコンポーネントが正常であることを示します
- **503:** 1つ以上のコンポーネントが正常でないことを示します
- **403:** ヘルス ステータスを照会している HTTP クライアントが、許可されたネットワーク CIDR のリストである *allow* リストに含まれていないことを示します。このステータスの場合、健康情報は返されません。 *allow* リストは、ネットワーク CIDR 方式を使用して、どのネットワーク デバイスがKeystoneヘルスシステムを照会できるかを制御します。このエラーが発生した場合は、* Keystone Collector 管理 TUI > 構成 > ヘルス モニタリング* から監視システムを 許可 リストに追加してください。

Linux ユーザーの方は、次の既知の問題に注意してください。



問題の説明: Keystone Collector は、使用量計測システムの一部として多数のコンテナを実行します。Red Hat Enterprise Linux 8.x サーバーが米国国防情報システム局 (DISA) のセキュリティ技術実装ガイド (STIG) ポリシーで強化されている場合、fapolicyd (ファイル アクセス ポリシー デーモン) に関する既知の問題が断続的に発生します。この問題は次のように認識されています"[バグ 1907870](#)"。回避策: Red Hat Enterpriseで解決されるまで、NetAppこの問題を回避するために、fapolicyd`許容モードに移行します。

で`etc/fapolicyd/fapolicyd.conf`の値を設定する `permissive = 1。

システムログを表示する

Keystone Collector システム ログを表示してシステム情報を確認したり、それらのログを使用してトラブルシューティングを実行したりできます。Keystone Collector はホストの *journald* ログ システムを使用し、システム ログは標準の *journalctl* システム ユーティリティを通じて確認できます。ログを調べるには、次の主要なサービスを利用できます。

- ksコレクター

- ks-ヘルス
- ks-自動更新

メインのデータ収集サービス `_ks-collector_` は、JSON形式でログを生成します。`run-id` スケジュールされた各データ収集ジョブに関連付けられた属性。以下は、標準的な使用状況データ収集の成功したジョブの例です。

```
{ "level": "info", "time": "2022-10-31T05:20:01.831Z", "caller": "light-collector/main.go:31", "msg": "initialising light collector with run-id cdf1m0f74cgphgfon8cg", "run-id": "cdf1m0f74cgphgfon8cg" }
{ "level": "info", "time": "2022-10-31T05:20:04.624Z", "caller": "ontap/service.go:215", "msg": "223 volumes collected for cluster a2049dd4-bfcf-11ec-8500-00505695ce60", "run-id": "cdf1m0f74cgphgfon8cg" }

{ "level": "info", "time": "2022-10-31T05:20:18.821Z", "caller": "ontap/service.go:215", "msg": "697 volumes collected for cluster 909cbacc-bfcf-11ec-8500-00505695ce60", "run-id": "cdf1m0f74cgphgfon8cg" }

{ "level": "info", "time": "2022-10-31T05:20:41.598Z", "caller": "ontap/service.go:215", "msg": "7 volumes collected for cluster f7b9a30c-55dc-11ed-9c88-005056b3d66f", "run-id": "cdf1m0f74cgphgfon8cg" }

{ "level": "info", "time": "2022-10-31T05:20:48.247Z", "caller": "ontap/service.go:215", "msg": "24 volumes collected for cluster a9e2dcff-ab21-11ec-8428-00a098ad3ba2", "run-id": "cdf1m0f74cgphgfon8cg" }

{ "level": "info", "time": "2022-10-31T05:20:48.786Z", "caller": "worker/collector.go:75", "msg": "4 clusters collected", "run-id": "cdf1m0f74cgphgfon8cg" }

{ "level": "info", "time": "2022-10-31T05:20:48.839Z", "caller": "reception/reception.go:75", "msg": "Sending file 65a71542-cb4d-bdb2-e9a7-a826be4fdb7_1667193648.tar.gz type=ontap to reception", "run-id": "cdf1m0f74cgphgfon8cg" }

{ "level": "info", "time": "2022-10-31T05:20:48.840Z", "caller": "reception/reception.go:76", "msg": "File bytes 123425", "run-id": "cdf1m0f74cgphgfon8cg" }

{ "level": "info", "time": "2022-10-31T05:20:51.324Z", "caller": "reception/reception.go:99", "msg": "uploaded usage file to reception with status 201 Created", "run-id": "cdf1m0f74cgphgfon8cg" }
```

以下は、オプションのパフォーマンス データ収集の成功したジョブの例です。

```
{"level":"info","time":"2022-10-31T05:20:51.324Z","caller":"sql/service.go:28","msg":"initialising MySQL service at 10.128.114.214"}

{"level":"info","time":"2022-10-31T05:20:51.324Z","caller":"sql/service.go:55","msg":"Opening MySQL db connection at server 10.128.114.214"}

{"level":"info","time":"2022-10-31T05:20:51.324Z","caller":"sql/service.go:39","msg":"Creating MySQL db config object"}

{"level":"info","time":"2022-10-31T05:20:51.324Z","caller":"sla_reporting/service.go:69","msg":"initialising SLA service"}

{"level":"info","time":"2022-10-31T05:20:51.324Z","caller":"sla_reporting/service.go:71","msg":"SLA service successfully initialised"}

{"level":"info","time":"2022-10-31T05:20:51.324Z","caller":"worker/collector.go:217","msg":"Performance data would be collected for timerange: 2022-10-31T10:24:52~2022-10-31T10:29:52"}

{"level":"info","time":"2022-10-31T05:21:31.385Z","caller":"worker/collector.go:244","msg":"New file generated: 65a71542-cb4d-bdb2-e9a7-a826be4fdb7_1667193651.tar.gz"}

{"level":"info","time":"2022-10-31T05:21:31.385Z","caller":"reception/reception.go:75","msg":"Sending file 65a71542-cb4d-bdb2-e9a7-a826be4fdb7_1667193651.tar.gz type=ontap-perf to reception","run-id":"cdf1m0f74cgphgfon8cg"}

{"level":"info","time":"2022-10-31T05:21:31.386Z","caller":"reception/reception.go:76","msg":"File bytes 17767","run-id":"cdf1m0f74cgphgfon8cg"}

{"level":"info","time":"2022-10-31T05:21:33.025Z","caller":"reception/reception.go:99","msg":"uploaded usage file to reception with status 201 Created","run-id":"cdf1m0f74cgphgfon8cg"}

{"level":"info","time":"2022-10-31T05:21:33.025Z","caller":"light-collector/main.go:88","msg":"exiting","run-id":"cdf1m0f74cgphgfon8cg"}
```

サポートバンドルを生成して収集する

Keystone Collector TUI を使用すると、サポート バンドルを生成し、サポートの問題を解決するためにサービス リクエストに追加できます。次の手順に従ってください。

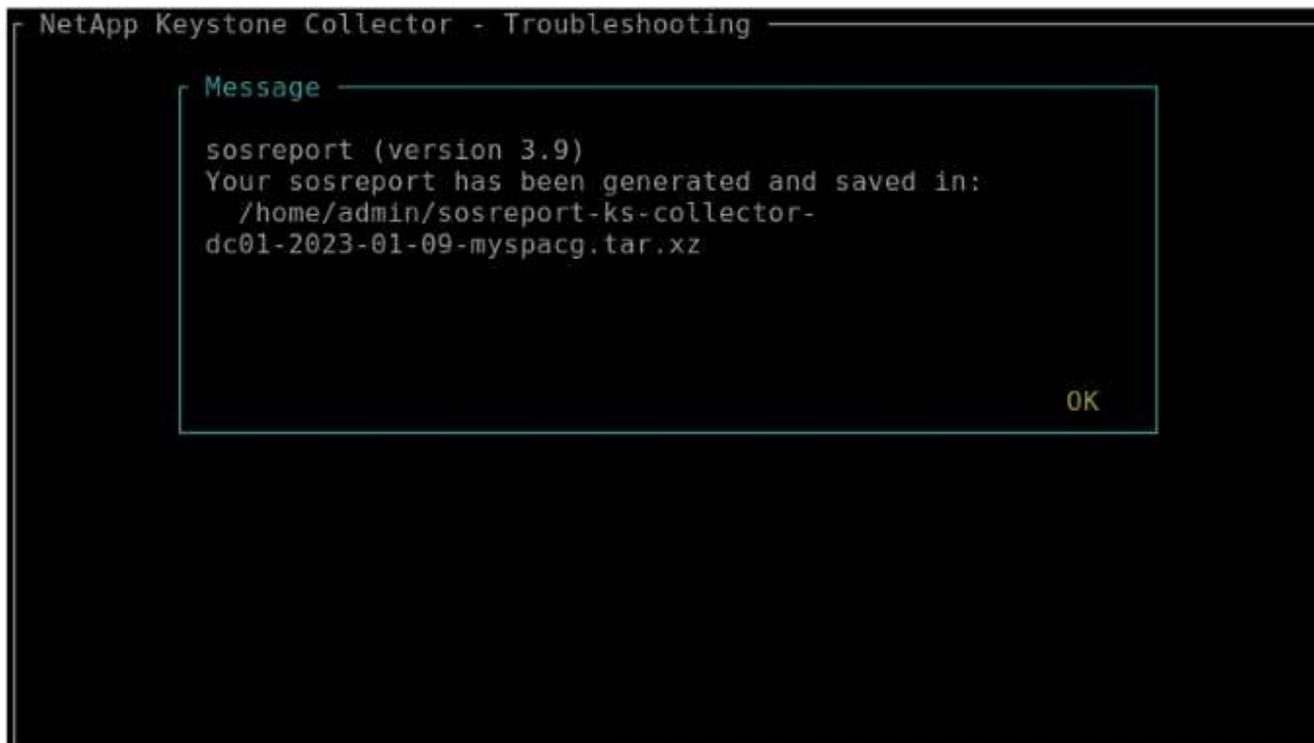
手順

1. Keystone Collector 管理 TUI ユーティリティを起動します。
\$ keystone-collector-tui
2. トラブルシューティング > サポート バンドルの生成 に移動します。



```
NetApp Keystone Collector - Troubleshooting
Version
Generate Support Bundle
Back
```

3. 生成されると、バンドルが保存される場所が表示されます。FTP、SFTP、または SCP を使用してその場所に接続し、ログ ファイルをローカル システムにダウンロードします。



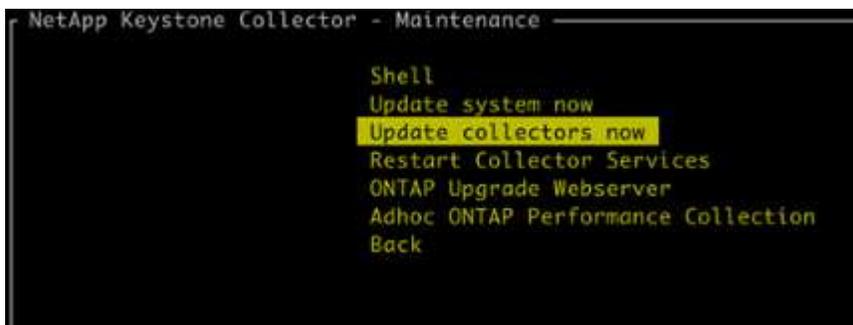
4. ファイルをダウンロードしたら、Keystone ServiceNow サポート チケットに添付できます。チケットの発行については、以下を参照してください。"[サービスリクエストの生成](#)"。

Keystone Collectorを手動でアップグレードする

Keystone Collector の自動更新機能はデフォルトで有効になっており、新しいリリースごとにKeystone Collector ソフトウェアが自動的にアップグレードされます。ただし、この機能を無効にして、ソフトウェアを手動でアップグレードすることもできます。

手順

1. Keystone Collector 管理 TUI ユーティリティを起動します。
`$ keystone-collector-tui`
2. メンテナンス画面で、[コレクターを今すぐ更新] オプションを選択します。



または、次のコマンドを実行してバージョンをアップグレードします。

CentOS の場合:

```
sudo yum clean metadata && sudo yum install keystone-collector
```

```
[admin@rhel8-serge-dev ~]$ sudo yum clean metadata && sudo yum install keystone-collector
Updating Subscription Management repositories.
Unable to read consumer identity

This system is not registered with an entitlement server. You can use subscription-manager to register.

Cache was expired
0 files removed
Updating Subscription Management repositories.
Unable to read consumer identity

This system is not registered with an entitlement server. You can use subscription-manager to register.

Netapp Keystone                               8.4 kB/s | 11 kB    00:01
Red Hat Enterprise Linux 8 - BaseOS           33 MB/s | 2.4 MB   00:00
Red Hat Enterprise Linux 8 - AppStream        57 MB/s | 7.5 MB   00:00
Package keystone-collector-1.3.0-1.noarch is already installed.
Dependencies resolved.
=====
Package                Architecture      Version           Size              Repository
=====
Upgrading:
keystone-collector      noarch            1.3.2-1           411 M             keystone
=====
Transaction Summary
=====
Upgrade 1 Package

Total download size: 411 M
Is this ok [y/N]: y
Downloading Packages:
keystone-collector-1.3.2-1.noarch.rpm        8.3 MB/s | 411 MB   00:49
-----
Total                                         8.3 MB/s | 411 MB   00:49
Running transaction check
Transaction check succeeded.
Running transaction test
Transaction test succeeded.
Running transaction
  Preparing                :                               1/1
  Running scriptlet: keystone-collector-1.3.2-1.noarch 1/1
  Running scriptlet: keystone-collector-1.3.2-1.noarch 1/2
  Upgrading              : keystone-collector-1.3.2-1.noarch 1/2
  Running scriptlet: keystone-collector-1.3.2-1.noarch 1/2
*****
*                               *
* Keystone Collector package installation complete! *
* Run command 'keystone-collector-tui' to configure . *
*                               *
*****
  Running scriptlet: keystone-collector-1.3.0-1.noarch 2/2
  Cleanup              : keystone-collector-1.3.0-1.noarch 2/2
  Running scriptlet: keystone-collector-1.3.0-1.noarch 2/2
  Verifying            : keystone-collector-1.3.2-1.noarch 1/2
  Verifying            : keystone-collector-1.3.0-1.noarch 2/2
Installed products updated.

Upgraded:
  keystone-collector-1.3.2-1.noarch

Complete!
[admin@rhel8-serge-dev ~]$ rpm -q keystone-collector
keystone-collector-1.3.2-1.noarch
```

Debian の場合:

```
sudo apt-get update && sudo apt-get upgrade keystone-collector
```

3. Keystone Collector 管理 TUI を再起動すると、ホーム画面の左上に最新バージョンが表示されます。

または、次のコマンドを実行して最新バージョンを表示します。

CentOS の場合:

```
rpm -q keystone-collector
```

Debian の場合:

```
dpkg -l | grep keystone-collector
```

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。